

半布星

＝学校の教育目標＝
美しい心を持ち 自ら考え
たくましく 実践する子

いよいよ師走です！

校長 堀部 千治

11 月末に実施した個人懇談会には、ご多用中にもかかわらず出席していただきありがとうございました。2 学期の子どもたちの学校での学習・生活の様子をお伝えしましたが、保護者の皆様とお子さんで考える機会にさせていただきたいです。

さて、いよいよ 12 月です。12 月は学習面や生活面でのまとめの時期です。子どもたちの姿をよく見つめ、よさをほめて認めて、さらに伸ばすための取組を考え、冬休みの過ごし方につなげていきたいと思います。

子どもの心を育て、力を伸ばすために大切なことは、それは「自信」をつけてやることです。子どもたち一人一人には、頑張ったことやできるようになったことがいろいろあります。子どもの姿をよく見つめ、小さなよさも、ほめて認めてやることで「自信」につなげていきたいものです。特に継続して取り組み、習慣化してきていることは、大いにほめてあげたいものです。

「自信」は次への意欲はもちろん、さらなる力の発揮にもつながります。何よりも自分自身（命）を大切にすることになるのです。子どもたちの手を取って向き合いながら、子どもの成長に対する親さんの喜びを、「縄跳びができるようになってすごいね。」「音読がとても上手になったね。」などの温かい言葉を添えて、子どもの心に届けたいものです。12 月は、子どもの「自信」につなぐ「ほめる言葉」のプレゼントをお願いします。

ところで、陰暦では 12 月を「師走」と言います。「師馳せ月」（しはせづき）から派生したものであり、この言葉の数ある語源説の中で、「師」とは「僧」であり、「師匠の僧がお経をあげるために東西を馳せる月」と解釈するのが最も有力なものと言われています。また、「師」とは「教師」のことで、「学校の先生も忙しくて走り回る月」という説もあるようです。

もっとも最近の先生は、12 月ばかりでなく一年中忙しいという感もあります。確かに 12 月は、通常の授業だけでなく通知票などの成績に関する事務処理、2 学期のまとめ、冬休みに向けての指導、年末・年始を迎えるための身辺整理もあり、多忙感にあふれています。

しかし、本校の先生たちは走りません。私たちが多忙感に追い回されて走っているのは、子どもたちの落ち着いた学校生活に影響が現れてしまうと考えるからです。周りが慌ただしいと、授業に身が入らなかったり、集中力に欠けたりして、思わぬ事故が発生するかも知れません。そのような時に、私たち教師までが走り回っているのは、子どもたちの落ち着きのある安定した学校生活は望めません。忙しさに振り回されるのではなく、普段と変わらぬ姿で子どもたちと接し、子どもたちの心の安定を図っていききたいと考えています。

各家庭におかれましても、年末・年始を控え、その準備のために忙しい時をお過ごしになると思いますが、このような時こそ、落ち着いた中で子どもの姿を見つめ、成長をほめましょう。子どもたちにとって、一年間をしっかりと振り返って締めくくることが、新しい年のよい船出のためにも大切なことです。そのためにも、ご家庭でも普段と変わらぬ姿できめ細かく関わっていただけるとありがたいです。



青空縄跳びの様子

12月の行事予定

日	曜	校 内 行 事 等
1	土	※12月中に、緊急地震速報訓練を行います。
2	日	
3	月	・アルミ缶回収 ・青空縄跳び
4	火	・青空縄跳び
5	水	・全校集会(ひびきあい)・フッ素洗口 ・委員会・安全点検
6	木	・3-1全校研究授業
7	金	・全校確かめテスト(漢字) ・読み聞かせ
8	土	
9	日	
10	月	・交通立ち番 A ・青空縄跳び
11	火	・絆の日 ・青空縄跳び
12	水	・レインボーリング ・フッ素洗口
13	木	・双葉中学校半日入学(6年) ・青空縄跳び
14	金	・人権読み聞かせ
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	・図書貸し出し終了
19	水	・児童集会 ・フッ素洗口
20	木	・図書返却終了
21	金	・ロング掃除 ・ワックスがけ
22	土	
23	日	天皇誕生日
24	月	振替休日
25	火	・交通立ち番 B
26	水	・終業式(給食あり)・一斉下校 15:15
27	木	冬休み(～1/6まで)
28	金	
29	土	
30	日	
31	月	



<祖父母参観のお礼>



11月9日の祖父母参観の折には、多くの祖父母の皆様に学校へお越しいただきましてありがとうございました。そして、子どもたち(お孫さん)の学習する様子を、本当に熱心に観て下さいました。そのお姿に励まされるかのように、子どもたちもいつも以上に真剣に取り組み、学校中が いいんと静まりかえりました。お祖父様、お祖母様には、子どもたち、私たちがお手本とするべき素晴らしさをたくさん見せていただきました。心より感謝申し上げます。

2学期の「こどものすがた」について

本校では、個人懇談での内容をもって、2学期の「こどものすがた」の所見の記述を省略させていただいております。(但し、総合的な学習の時間の評価は、記述でお伝えします)個人懇談でお話しいたしましたことを、ご家庭でお子さんともう一度話題にさせていただき、2学期のまとめと冬休みの課題作りに役立ててください。

<震災支援金寄付のお礼>

運動会の折に、PTA本部でのお世話で「心のきずな61キャンペーン」の募金を行っていただき、支援金として14,071円が集まりました。また、母親委員会主催のバザーの収益金から、10,000円の寄付をいただきました。合計24,071円を、県PTA連合会を通じて、震災遺児・孤児支援金として、寄付させていただきました。ご協力ありがとうございました。